

経営の樹を育てる会

【第69回】陰陽思想から真理を探る Q&A

開催・日時：東京校 令和5年3月3日(金)18:30~21:00

会場：アーバンサービスふくろう LIVE&ZOOM

出席者：会場 高橋、鈴木(一)、三浦 3名

ZOOM 山田(武)、金井(克)、安藤 3名 計6名

講師：古川益一

司会、HP：高橋利至、鈴木建太郎

書記：渥美沙緒里

会場設営：鈴木一弘、金子秀久

記

1.学んだことをいただきました

- ① 「見えるものより、見えないものが大事。」形は見えるものであり、必要なもの。心は見えない重要なもの。という何度も聞いたと思うのですが、、沁みました。経営理念は見えないけれど、しっかり確立していれば枝葉は動かない。など含め、全てのことが陰陽で説明されることでクリアになります。そして「真理に生きる」学べば学ぶほどシンプルになり、穏やかになっていきたいです。(三浦陸子)

◎Comment

- ・世の中の出来事を陰陽で捉えるとクリアになる。
- ・「真理に生きる」ことを学べば学ぶほど、シンプルになる。
このことに気付いて下さると経営に限らず、人生そのものが穏やかに生きられると思います。

- ② 陰陽思想の調和の考え、“も”の考え方。

知識で考えてしまい、一般的にはこうだよ。と言う自分の常識を押し付けてしまいがちですが、あれも正解、これも正解、そういう考えもあるよね。と柔軟な思考で物事を捉えたいと思いました。(安藤より子)

◎Comment

- 陰陽思想を一言で言うと「が」から「も」へです。
この考え方が出来ると世の中平和になると思います。
お互いの考え方を尊重することに繋がりますので、全ての争い、大きくは国家間の戦争も無くなることに気付かれると思います。

- ③ この世のすべての事柄が陰と陽で成り立っていることが経営にも当てはめるととても経営が楽になる、悩まずいけるということをもた勉強させて頂きました。
いつも思うことですが、プロは時間の物差しを持たないとありますが、私も日々これを実

感しますし実践せざるを得ない毎日です。

疲れて寝る以外は深夜でもデスクに向かっていますし、朝6時には車で移動し現場に向かっているか、時間の固定概念は大分無くなってきております。

これは陰なのか陽なのかと陰と陽を主観で描くようになり、物事を客観的にみることが少し出来てきているかなと思います。

”信じないで疑わない”頭では理解できるがこれを習得するのにまだまだ時間がかかりそうです。

◎Comment

陰陽思想を理解することは、過去から学んできた知識を捨てることに繋がります。

つまり、自分を信じることから離れ、信じないことからスタートしなければ、理解は難しいものです。

自分を信じなくなることによって、他人の考え方、生き方を素直に受け入れられるようになると思います。

「苦しい」は何故苦しいか？

「苦しい」はサ(草冠)、つまり、目が出る(生まれる)時から古い言葉で生きると苦しいとなります。

物、名誉などの形の欲を求めると、苦しい人生を送ることを教えてくれています。

- ④ 陰陽思想により、「何かをやらないといけない」「でもうまくいかない」という時に、まず「ゴール」や「期限」を設定・判断し、それが出来るようにやればよい、というのはとても良い学びでした。

例えば、時節柄「3/15」までに確定申告、それまでに別の期限、、だと「出来ない」「大変」という感情が先に出てしまいますが、「確定申告はこのまとめ方で、このくらいの時間を掛けて」、「別の期限は、まずはこのレベルまでを 3/15 までに」と判断すれば、捉え方、進め方がだいぶ変わると思いました。

また、人との対応も(家庭の中、仕事仲間など)、陰陽思想で取り組めば、まず聴く(陰・後手堅守)、流れが出来てきたら行動(陽・先手必勝)というのも大変大きな学びでした。

本日学んだことを組み合わせると、日々のゴール設定や行動、年間で取り組む経営計画も、どちらも無理なく、みんな幸せな空間・時間を過ごせると思います。ありがとうございました！(金井克治)

◎Comment

大きな気付きと思います。是非さらに追求して下さい。

- ⑤ 先生が講義の途中でお話しになった、「真理で経営すると悩みは消える。知識で経営すると悩む。」正にこの通りだと思いました。

ずっと陰陽五行と経営を先生の元で学んで来て感じるのは、全ての真理を基本として考えるなら、周りが自然と助けてくれることでした。

「自分が真理に基づき、自然体で居る事で、肩の力も抜け、無駄な営業もしなくても、自然と人が集まってくる、そして売上が自然と上がってくる。その中で今に満足し経費を押さえて行けば自ずと経営も黒字化してくる。」これが道理だと思いました。

先生に出会った初期の頃は、知識に頼り、情報を入れ、無我夢中で仕事に明け暮れ頑張っ

ておりましたが、正にそれが間違いである事に気付けたのは、陰陽思想を学んだからに他なりません。今になり点と点が繋がり、線になり、面になって多くの事が見えてきた気がします。(山田武久)

- ⑥ 『左手と右手の役割を考える 〈左手(陰)と右手(陽)〉』が、とても心に残りました。『仕事の出来る人は、「多くの支えがあってこそ発揮することが出来る」ことを理解すれば、感謝の心が生まれ益々大きな存在になり、同時に和も生まれ人財へと成長していく』とも教えて頂きました。
- 多くの人の支えがあって自分があることを肝に銘じて、仕事に取り組まなければならないと強く感じました。

◎Comment

このような感想を頂けること、これほどうれしいことはありません。ありがとうございます。

2. 体験談があったら、教えて下さい。

- ① 2020年に先生に会社再建をして頂き、去年やっと軌道に乗ってきた感じがします。そして、これからの事を考えて、人を増やし事業を拡大するのか思案しておりましたが、何だかんだ今まで人を雇わずに来ました。
- そして元従業員はそれぞれが独立し、今では忙しい時に業務を手伝ってくれる仲間が3人おります。
- つい先日ですが、この3人がうちの会社に来ることが有りまして、その時に頭によぎったのが先生が教えてくれた対境関係図です。
- その時、うちの会社を中心に全ての仲間が平等に外にいるなと感じました。具体的に自分が体感する事でやっと本当の意味を理解した感じです。そしてこれがこれからの、うちの会社の組織に繋がって行く事を実感し、この輪をこれから拡げて行こうと思いました。(山田武久)

◎Comment

再建に着手、3カ年で立派に成功しているようです。

対境関係図は調和责任です。経営者の最大の責任は調和を図ることです。そのことが良く理解されているようです。素晴らしいですね。

3. 勉強会で学んだ考え方・方法を実践してみて具体的に変化はありましたか？

- ① 売上や営業時間を手放す事で、本当に自分が望む組織の在り方、日常に着々と近づいている感じがします。

売上や経費を使う時間を手放し、その代わり社会においての自分の役割、理念に近づこうと日々学び続ける事で、公私共にバランスの取れた生活を送っております。このようなストレスのない人生を歩むとは自分でも想像していなかったもので、先生には本当に感謝です。(山田武久)

◎Comment

「売上を減らしながら利益を上げる」ことの真の意味を理解されてきているように思います。これからが楽しみです。

4.勉強会を通して、あなた自身がどのような経営者、または会社員になっていきたいですか？

- ① 自分の体験を元に対鏡関係にある人全ての方の幸福を創り出して行く。そして全ての人
がエネルギー高く、自分自身を承認し他人も承認し共に元気に人生を生きていく事に喜
びを感じる人が増える。そのような世界になれば悲しみや、辛さが減って行くものだと思
います。
その架け橋になれるような経営者になって行きたいと思います。(山田武久)

◎Comment

日本を元気にするのは誰か？
政治家でしょうか？有識者と言われる学者のような人たちでしょうか？
私は現代の世の中を観ていると、どうしてもそのようには思えません。
これからの世の中を支え、変えてゆくのは、中小企業の経営者と思っています。
全国に 350 万社と言われる企業の大半は、小企業です。この小企業それぞれが、黒字決算
を計上出来れば、日本は一挙に甦るように思えてなりません。
その架け橋となるような経営者に成長して下さい。

- ② 世の中に調和し、課題を解決する経営者になっていきたいです。(金井克治)

◎Comment

私は再建依頼される時、「今度はどんな問題なのだろう？」と楽しみを持って行けるようになり
ました。
知識の世界では不可能なことであっても、陰陽思想を基本とした真理の考えで捉えれば、解
決しました。不思議なものでもあります。
是非、学んで下さい。

- ③ 「人件費比率を守りながら人件費を上げる」社員に情報をオープンにし、仕組みを理解し
てもらうことで、社員さんが主体的に参画してくれる、業績に貢献してくれるのだと感じ
ました。このような考え方を仕事の中で伝えていきたいと思います。(三浦陸子)

◎Comment

人件費の問題は、経営者の最も大きな悩みです。給与は、経営者が一方的に決定することと思われがちですが、給与の仕組みを共有出来れば、人件費の悩みは解決します。

そして、このような考え方が出来るのは、調和関係図のように、経営者は関係者の一員であることを理解することが必要です。

以上